

## 2017年度第37期大雪山講座「ひぐま大学」講座一覧

項目	実施	名称	主な講座内容・講座ルート・行動時間帯・登山時間距離	学習
入学式	5月21日(日)	第37期入学式	<p>▶内容…入学式(ひぐま大学の概要と歩み、フィールド講座と室内セミナーの実施要領、参加申し込みと費用の支払い、紀要の説明) その他(スタッフ紹介、顔写真の撮影)</p> <p>▶学習…安全登山の心得(装備、基礎技術、事故防止) 室内セミナー(5月の特別講座)</p>	
			<p>時間帯 13:00～15:30</p> <p>会場 ときわホール</p>	
第7講座	5月28日(日)	嵐山全山縦走	<p>▶見所…広葉樹に包まれた嵐山の稜線を歩きながら、小径を彩るスプリング・エフェメラルを楽しみます。驚くような巨樹巨木も見どころです。嵐山の特異な地質、嵐山の歴史・アイヌ文化などについても学びます。</p> <p>▶行程…旭川＝ウバユリ峠～北半面山～天神ヶ峰(426m)～半面山～下半面山～嵐山《縦走》</p>	
			<p>時間帯 8:00～16:00</p> <p>登山 約10km・約5時間</p>	
特別講座	6月25日(日)	神居尻山	<p>▶見所…樺戸山地の生い立ちを学びながら、“天国の階段”を登り、山頂からのパノラマを楽しみます。山麓のミズナラ・シナノキなどの森から稜線部のお花畑まで、高さによって変わる植物の変化を観察します。</p> <p>▶行程…旭川＝当別・道民の森～Bコース～707m尾根～842mピーク～神居尻山(946.7m)《往復》</p>	
			<p>時間帯 6:00～18:00</p> <p>登山 約11km・約7時間</p>	
第8講座	7月16日(日)	裾合平・当麻乗越	<p>▶見所…チングルマ・アオノツガザクラなどの大群落が見られる表大雪の奥座敷・裾合平を訪れます。ピウケナイ川の源流を渡って当麻乗越から、沼の平を俯瞰し高層湿原の成り立ちについて学びます。</p> <p>▶行程…旭川＝旭岳温泉＝ロープウェイ＝姿見駅～裾合平～ピウケナイ川～当麻乗越(1690m)《往復》</p>	
			<p>時間帯 6:00～18:00</p> <p>登山 約10km・約6時間</p>	
第9講座	8月6日(日)	赤岳・白雲岳	<p>▶見所…スケールの大きなお花畑、寒冷な環境がつくる特異な地形、そこに適応した貴重な生きものたち。大雪山ならではの自然を堪能します。白雲岳から臨む高根ヶ原の広大な景観に息をのむでしょう。</p> <p>▶行程…旭川＝銀泉台～駒草平～赤岳(2078.0m)～小泉岳(2158m)～白雲岳(2230.1m)《往復》</p>	
			<p>時間帯 5:00～19:00</p> <p>登山 約14km・約8時間</p>	
第10講座	9月10日	十勝岳・上ホロ	<p>▶見所…十勝岳を盟主とする十勝連峰の火山の成り立ち、繰り広げられるダイナミックな活動、その活動がつくる様々な地形を目の当たりにしながら縦走します。山頂から360度のパノラマ堪能できます。</p> <p>▶行程…旭川＝望岳台～十勝岳(2077m)～上ホロカメットク山～安政火口～十勝岳温泉《縦走》</p>	
			<p>時間帯 6:00～18:00</p> <p>登山 約21km・約8時間</p>	



修学旅行	10月14・15日	ニセコアンヌプリ	<p>▶見所…スキーのメッカとして人気を博しているニセコの山並みは、ワイスホルン・ニセコ・雷電の3つの火山群からなっています。その主峰・ニセコアンヌプリに登るとともに、紅葉に染まる山麓の沼巡りを楽しめます。</p> <p>▶行程…旭川＝小樽＝赤井川＝ニセコ＝山の家キャンプ場～ニセコアンヌプリ(1308.5m)《往復》＝五色温泉(泊)＝神仙沼＝岩内＝余市＝小樽</p>		10月11日(水)
	時間帯	6:00～19:00	登山	約3km・約3時間	
反省会	11月8日(水)	夏山を語る	<p>▶内容…夏の講座が終了したところで、それまでのスライド等を見ながら、夏山の反省と意見交換会を行います。お弁当やお酒も出て受講者・スタッフの親睦会も兼ねています。講座で大変だったこと、改善してほしいこと、次年度の講座の要望など自由に出せる集いです。</p>		
	時間帯	18:30～21:00	会場	神楽公民館	
第11講座	1月28日(日)	江丹別近郊の山	<p>▶見所…日本の最低気温を記録した旭川の気象を、いまに伝える江丹別。ダイヤモンドダストが舞う美しい江丹別近郊の山々を訪ねます。輝く雪面でアニマルトラッキングを楽しみます。樹氷が周りを包み、遠くに大雪山も見られる別世界です。</p> <p>▶行程…旭川＝江丹別～近郊の山々(未定)《往復》</p>		1月24日(水)
	時間帯	8:00～16:00	登山	約4km・約4時間	
卒業式	3月10日(土)		<p>▶内容…卒業式(卒業証書・修了証書・特別卒業証書・皆勤賞の授与、卒業生・来賓メッセージ) 祝賀会(ミニ演奏会、祝賀会、講座スライド、オークション、メッセージ、校歌斉唱)</p> <p>▶紀要…「カムイミントラ」第37号発行</p>		
	時間帯	17:30～21:00	会場	花月会館	
開講の趣旨	<p>大雪山講座「ひぐま大学」は、大雪山系を主なフィールドに、四季を通じて実施される市民のための自然観察講座です。北海道の高峰が集まる大雪山国立公園の山々を登って、大自然の成り立ちや営み、そこに生きる動植物や地形などについて学び、このかけがえのない恵み豊かな自然をよりよい姿で次世代にひきつぐことを願って開かれています。</p> <p>開講から36年が経ち、受講者数はすでに2000名(延べ)を超えました。素晴らしい自然とすてきな人々との感動的な出会いを求めて、たくさんの皆さんが参加して下さることを願っています。</p>				
実施要領	<p>【1】講座は2年制で、毎年フィールド講座3講座以上の出席が必要です。1年で修了、2年で卒業です。</p> <p>【2】講座には登山経験のあるスタッフが同行し安全を期しますが、原則として登山行動は自己責任です。</p> <p>【3】室内セミナーは、フィールド講座の説明と事前学習を行います。学習は知人・友人・家族も参加できます(資料を希望する場合は資料代が必要です)。会場は神楽公民館(神楽3の6)です。</p> <p>【4】現地までの交通は、参加人数に応じて手段が変わります。参加者は、傷害保険が適用されます。</p> <p>【5】入学の申し込み・申込金6000円(テキスト代・紀要代・運営経費等)は、新規・継続いずれの場合も毎年必要です。</p> <p>【6】フィールド講座の参加費(交通費等)は、概ね一講座5000円～10000円(修学旅行や特別講座は別途)です。</p> <p>【7】修学旅行と特別講座は、聴講生を募集(参加費は2000円高)します。</p> <p>【8】講座の出欠は、年度始めの講座を除いて一つ前の講座の室内セミナーのときに確定します。</p> <p>【9】参加費の支払いは、室内セミナーの時にお願ひします(4日前までのキャンセルは半額返却)。</p> <p>【10】安全管理のため、入学時に健康等に関する問診票の提出をお願いします(使用・管理は厳守)。</p> <p>【11】卒業後も繰り返し入学することができます。</p>				